

報道機関各位

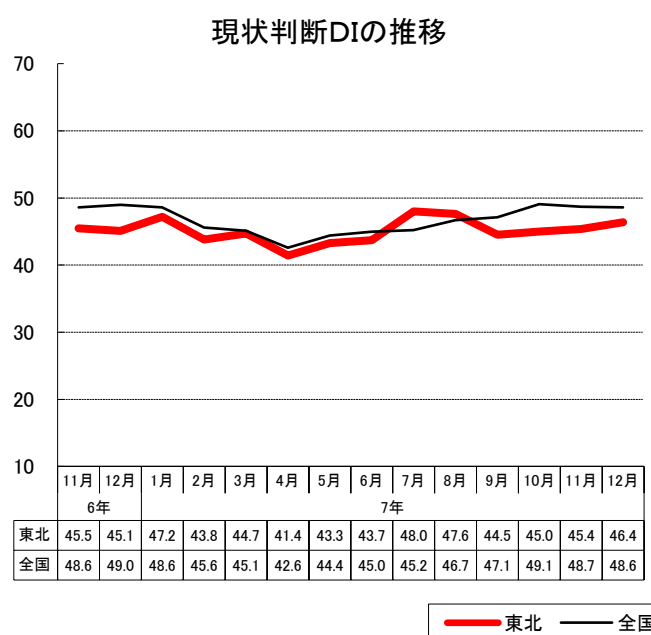
公益財団法人東北活性化研究センター
「内閣府 景気ウォッチャー調査 令和7年12月 東北分
(東北6県)」について

公益財団法人東北活性化研究センター（会長：増子 次郎 東北電力株式会社 特別顧問）は、このほど「内閣府 景気ウォッチャー調査 令和7年12月 東北分（東北6県）」について、とりまとめましたのでお知らせいたします。

1. 季節調整値

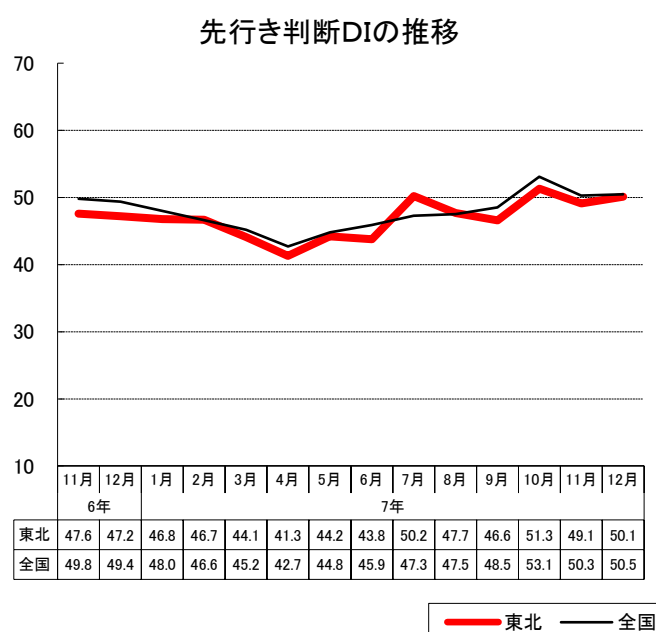
（1）現状判断（3か月前との比較、方向性）

現状判断 DI は「46.4」と3か月連続で前月を上回った。前月と比較し+1.0 ポイント上昇した。



（2）先行き判断（2～3か月先の見通し、方向性）

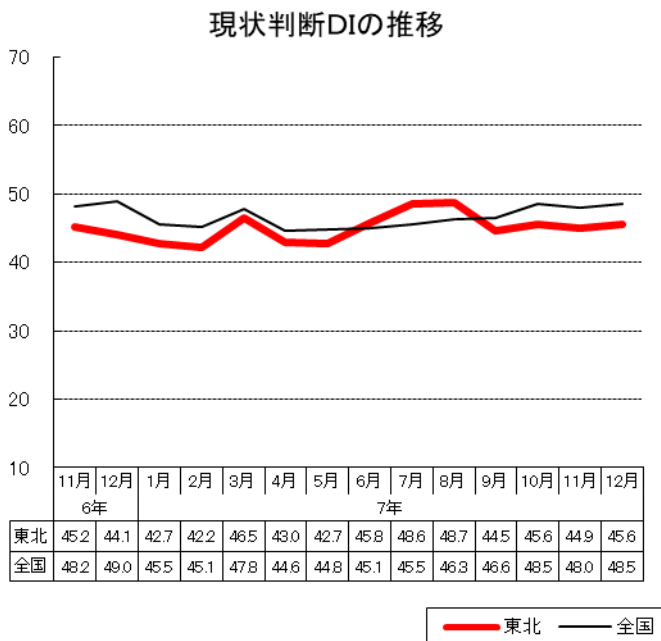
先行き判断 DI は「50.1」と2か月ぶりに前月を上回った。前月と比較し+1.0 ポイント上昇した。



2. 原数値

(1) 現状判断(3か月前との比較、方向性)

現状判断DIは「45.6」と2か月ぶりに前月を上回った。前月と比較し+0.7ポイント上昇した。



○家計動向関連…百貨店、衣料品専門店、高級レストラン等の業種でDIが前月を下回ったが、コンビニ、家電量販店、タクシー運転手等の業種でDIが前月を上回った。

DIは「46.7」(+0.5)と、3か月連続で前月を上回った。

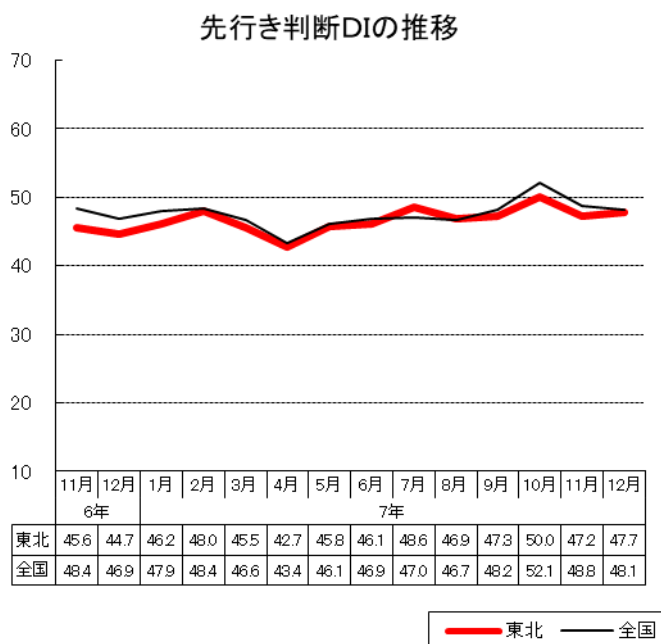
○企業動向関連…食料品製造業、金属製品製造業、出版・印刷・同関連産業等の業種でDIが前月を下回ったが、司法書士・経営コンサルタント・会計事務所、農林水産業、通信業等の業種でDIが前月を上回った。

DIは「44.6」(+1.0)と、2か月ぶりに前月を上回った。

○雇用関連…DIは「40.3」(+0.8)と、3か月ぶりに前月を上回った。

(2) 先行き判断(2～3か月先の見通し、方向性)

先行き判断DIは「47.7」と2か月ぶりに前月を上回った。前月と比較し+0.5ポイント上昇した。



○家計動向関連…乗用車・自動車備品販売店、都市型ホテル等の業種でDIが前月を上回ったが、スーパー、観光型ホテル・旅館、商店街等の業種でDIが前月を下回った。

DIは「47.1」(▲0.6)と、2か月連続で前月を下回った。

○企業動向関連…電気機械器具製造業等の業種でDIが前月を下回ったが、一般機械器具製造業、司法書士・経営コンサルタント・会計事務所、その他非製造業[飲食料品卸売業]等の業種でDIが前月を上回った。

DIは「50.7」(+5.8)と、3か月ぶりに前月を上回った。

○雇用関連…DIは「45.8」(▲2.9)と、4か月ぶりで前月を下回った。

<参 考>

■D I の推移（原数値）

（１）現状判断（方向性）D I

	6年		7年											
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
東北現状	45.2	44.1	42.7	42.2	46.5	43.0	42.7	45.8	48.6	48.7	44.5	45.6	44.9	45.6
家計動向関連	45.4	45.2	42.4	42.3	46.9	42.8	43.8	45.6	48.7	48.3	43.4	44.8	46.2	46.7
企業動向関連	45.5	43.6	43.6	44.9	44.2	44.2	42.1	47.4	48.7	51.9	46.6	48.0	43.6	44.6
雇用関連(参考)	43.8	38.8	42.5	36.3	48.6	41.7	37.5	44.4	47.2	44.7	47.4	46.1	39.5	40.3

（２）先行き判断D I

	6年		7年											
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
東北先行き	45.6	44.7	46.2	48.0	45.5	42.7	45.8	46.1	48.6	46.9	47.3	50.0	47.2	47.7
家計動向関連	46.2	44.8	45.5	47.6	45.4	42.3	45.9	45.3	47.9	46.8	46.4	51.2	47.7	47.1
企業動向関連	44.2	44.2	47.4	48.7	46.8	43.6	45.4	46.7	50.6	50.6	53.4	48.0	44.9	50.7
雇用関連(参考)	45.0	45.0	47.5	48.8	43.1	43.1	45.8	50.0	48.6	39.5	40.8	46.1	48.7	45.8

※D I（Diffusion Index）について…50 を基準とし、50 を超えると景気が良い方向にあることを示す。

■調査の概要

調査期間 令和7年12月25日～31日

回答者数 175/189 名、回答率 92.6%（全国 1,813/2,050 名、88.4%）

以 上

<お問い合わせ先>

公益財団法人 東北活性化研究センター（担当：木村 和也）
〒980-0021 仙台市青葉区中央 2-9-10
TEL：022-222-3394 FAX：022-222-3395

＜別 紙＞

■特徴的と思われる判断理由（ウォッチャーのコメントから抜粋）

（１）現状判断理由

○「良くなっている」

（観光名所）…入場者数は前年比 120%と全体的に増加しているが、年末は特にインバウンドが多くなっている。

（その他サービス[自動車整備業]）…引き合い数、単価共に好調で、今年の販売額は前年比約 150%となっている。

（農林水産業）…この先、米の価格は下がるという話も出ているが、2025 年産の米はほぼ売り切った。

○「やや良くなっている」

（一般小売店[酒]）…お歳暮ギフトは、大手飲料メーカーのサイバー攻撃の影響により混乱は生じたものの、発注数、単価等に関してはほぼ例年並みである。一方、今年の忘年会シーズンは降雪がほとんどないにもかかわらず、飲食店への販売量が伸びていない。年末でも消費者は交際費や遊興費を節約する意識が強いことがうかがえる。

（コンビニ）…クリスマスや年末の商戦で、例年よりも販売量が好調である。

（家電量販店）…気温が下がり、電気ストーブや石油ファンヒーターを中心に冬物商材の販売量が伸びている。また、OS サポート終了によるパソコンの買換え需要も 10 月ほどではないが多く、前年比 110%である。

（乗用車販売店）…買換えを考えることに前向きになっている様子がみられる。

（設計事務所）…受注を目指していた案件が成約した。大型案件の発注が続いている。

（公認会計士）…顧客の月次、決算状況から判断している。小売業、サービス業関係では、年末ということもあり好調な顧客が多い。製造業、建設業は前月から少し持ち直している企業が増えている。全体としては、若干だが景気は良くなっている。

○「変わらない」

（観光型旅館）…年末を除く稼働率は、月曜日から木曜日が 10%、金曜日は 30%～40%、土日は 60%と今一つである。

（都市型ホテル）…東南アジアのチャーター便のお陰で、インバウンドの推移は紅葉時期と変わらない。国内客は地震の影響がみられる。

（タクシー運転手）…通院や買物での利用客のほか、忘年会や冬休みの同窓会などでの利用客もみられる。熊の出没による影響もあるとみているが、そうは思えないほど利用者数が多い。

（通信会社）…主力商品の附属品の販売量が減少している。

（美容室）…客単価が前年比 108%と上昇しているが、初売り商品券の販売予約金が前年比 114%となっているためであり、景気が回復したとはいえない。

（輸送用機械器具製造業）…半導体関連事業は例年並みの売上で推移しているが、その他事業、特に電子デバイス事業に関しては客先の動きが良くないため、売上計画は未達となっている。

（通信業）…顧客は価格の妥当性に理解を示しているものの、値下げ要請は続いており厳しい。

(求人情報誌製作会社) …社会保険料の負担増や原材料価格の高騰などがあり、経営上の好材料が見当たらない。

(職業安定所) …新規求人数、有効求人数共に前年同月比で減少が続いている。

○「やや悪くなっている」

(商店街) …市内中心部にも熊が出没し、朝晩を中心に人通りが減少している。夜間営業の飲食店が影響を受けている。

(百貨店) …お歳暮じまいとみられる動きがある。また、物価高の影響か、化粧品、食料品は前月のブラックフライデーでお買い得品の先買い傾向がみられたため、今月は販売量が減少している。

(衣料品専門店) …セール期間に入っても、客に購買意欲がみられない。

(住関連専門店) …建設業界においては、建築材料や土地価格の高騰により建設計画の先送りが発生している。

(高級レストラン) …年末は一時的に客の動きが良くなり、売上も上振れしているが、平時は来館数が少ない状況である。

(その他住宅[リフォーム]) …物価高により余計な支出を抑えるケースが増えている。特に負担の大きい大規模な工事が減少している。一方で、給湯器、コンロの交換及び小規模な工事は増加している。

(食料品製造業) …お歳暮ギフトは受注数が伸び悩んでいる上、購入単価が落ちている。飲食店は価格改定に踏み切ったが、観光客の客足はそれほど落ちていない。

(出版・印刷・同関連産業) …年末の動きが鈍い。受注量、販売額共にここ5年で1番悪い状態である。

(金属製品製造業) …独身の日とブラックフライデーの結果が悪かったようで、客先に在庫調整が入り減産している。

○「悪くなっている」

(人材派遣会社) …求職者数は前年比82%である。11月頃から求職者の動きが鈍化している。同業他社も同じような状況とのことで、景気は悪くなっている。

(2) 先行き判断理由

○「やや良くなる」

(乗用車販売店) …12月に入り、販売、サービス共に来客数はかなり良くなっている。販売台数も良いため、初売りや年度末にも期待が持てる。

(その他専門店[ガソリンスタンド]) …小売価格の値下がりによる販売量の増加を見込んでいる。

(旅行代理店) …当社契約宿泊施設のこの先3か月の先行販売額は、前年同期をやや上回っている。

(タクシー運転手) …通院や買物での利用者は変わらず多いとみている。それに加え、卒業や異動に伴う利用も多くなるとみている。

(一般機械器具製造業) …半導体設備向けの部品需要が急回復している。AI関連が活況であるため、半導体設備が上向きになる。

(通信業) …決算期に向け、翌年度の環境整備や設備の補強などを検討する企業から一定数の受注が見込める。

(公認会計士) …小売業、サービス業は年度末にかけて、現状程度の業績は確保するとみている。製造業や公共工事が集中する建設業は現状より業績が良くなるとみている。全体としては、景気はやや良くなるとみている。

(その他非製造業[飲食料品卸売業]) …補正予算、年収の壁の見直し、ガソリンの暫定税率廃止などにより、消費マインドの改善が期待できる。

○「変わらない」

(都市型ホテル) …インバウンドは引き続き好調に推移する。また、春節の時期を迎えることにも期待が持てる。

(通信会社) …発注数は減少傾向にあるが、商品価格が高騰しているため、売上は変わらない見込みである。

(食料品製造業) …地元客の集客を図るため、値頃感のある新メニューや限定・特典等による特別感のある商品の開発に取り組むことを検討している。

(電気機械器具製造業) …景気は良くなっているものの、当面、大きな伸展はないとみている。

(人材派遣会社) …外部求人媒体を通じた応募の数値を見ても、求職者数の停滞傾向は春まで続く見通しである。

(職業安定所) …製造業では、在庫調整や原材料価格の高騰、日中関係などの海外情勢といった先行きの不透明感を背景に、求人は出しているものの採用には慎重な動きが見受けられる。新規求人数が増加する要素は乏しい。

(その他雇用) …物価高による買い控えから、卸売業や小売業の求人数の減少が続いており、それが食料品製造業の求人減少にもつながっている。

○「やや悪くなる」

(商店街) …物価上昇が止まらないなか、地元中小企業には賃上げする余力がない。

(スーパー) …クリスマス、年末年始が終わると、消費者が家計を締めてくる可能性がある。

(コンビニ) …気温の低下に伴い来客数が減少していく。

(観光型ホテル) …正月明け以降、販売量は前年より悪くなるとみている。

本資料は当センターの責任でまとめたものです。

以上